

●収録一覧

巻	資料番号	資料名	編著者名（発行所）	発行年月日
第1巻	1	朝鮮統治二関スル外国人ノ批評 大正十二年三月〈情報彙纂第一〉	ゼー・イー・ムーア=述 マツケンジー=著 ヘンリー・エム・ブルーエン=書簡／朝鮮総督府朝鮮情報委員会	1920年12月28日
	2	朝鮮評論（KOREA REVIEW）布哇国民報及独逸新聞 記事摘要 大正十二年三月〈情報彙纂第二〉	朝鮮総督府朝鮮情報委員会	1921年3月28日
	3	朝鮮評論（KOREA REVIEW）米国著書及独逸新聞記 事摘要 大正十二年三月〈情報彙纂第三〉	朝鮮総督府朝鮮情報委員会	1921年1月28日
	4	朝鮮評論（KOREA REVIEW）布哇米新聞刊行物及 通信記事摘要 大正十二年三月《秘》〈情報彙纂第四〉	朝鮮総督府朝鮮情報委員会	1921年3月28日
	5	英米に於ける朝鮮人の不穩運動 大正十二年三月《秘》〈情報彙纂第五〉	山上昶=談／朝鮮総督府朝鮮情報委員会	1921年4月28日
	6	朝鮮ノ復活ノ梗概 大正十年八月《秘》〈情報彙纂第六〉	申興雨=著／朝鮮情報委員会	1921年
	7	朝鮮二関スル外国人ノ評論 大正十年八月《秘》〈情報彙纂第七〉	ビー・エス・スミス=著 ビゲロー、エフ・スタール= 講演／朝鮮情報委員会	1921年
	8	朝鮮二関スル海外刊行物記事摘要 大正十年九月〈情報彙纂第八〉	朝鮮情報委員会	1921年
	9	布哇在留朝鮮人一班状態 大正十二年二月《秘》〈情報彙纂第十〉	朝鮮情報委員会	1923年
	10	朝鮮人の思想 大正十二年四月《秘》〈情報彙纂第十一〉	杉浦武雄／朝鮮情報委員会	1923年
	11	朝鮮に就て 大正十二年六月〈情報彙纂第十二〉	副島道正／朝鮮情報委員会	1923年
	12	朝鮮事情機密通信 第一号《極秘》		1924年12月15日
	13	朝鮮事情機密通信 第二号《極秘》		1925年2月1日
	14	騒擾事件ノ概況 其一～其四《極秘》	朝鮮総督府警務局	
	15	不逞運動ノ真相	朝鮮総督府警務局	
	16	米国ニ於ケル朝鮮独立運動二関スル調査報告書《秘》	朝鮮総督府警務局	1921年
	17	最近ニ於ケル治安情況 大正九年十二月《秘》	朝鮮総督府警務局	1920年
	18	最近ニ於ケル治安情況 大正十年十二月《秘》	朝鮮総督府警務局	1921年
	19	〔治安情況 大正十二年〕	〔朝鮮総督府警務局〕	1923年
	20	〔治安状況 昭和四年〕	〔朝鮮総督府警務局〕保安課	1929年
第2巻	21	北京在留朝鮮人ノ概況 〈朝保秘第一三〇九号・北二五四号〉	警務局木藤通訳官	1927年6月16日
	22	在満鮮人思想団体分布状況二関スル件 〈朝保秘第一一三七号〉	朝鮮総督府警務局長	1928年5月17日
	23	在中国韓人青年同盟ノ創立 昭和三年十月	朝鮮総督府警務局	1928年
	24	在中国韓人青年同盟ノ創立二関スル件 〈朝保秘第二七四一号〉	朝鮮総督府警務局長	1928年11月24日
	25	在外不逞鮮人団体調 昭和四年十二月《秘》	警務局保安課	1929年
	26	朝鮮に於ける同盟休校の考察 昭和四年二月《秘》〈高等警察資料第三輯〉	朝鮮総督府警務局	1929年3月28日
	27	〔元山労働争議に関する新聞の論調 昭和五年二月 〈調査資料第九輯〉〕	〔朝鮮総督府警務局図書課〕	1930年
	28	咸鏡南道甲山郡火田民家放火事件ト謄文紙 昭和五年一月《秘》〈調査資料第十五輯〉	朝鮮総督府警務局図書課	1930年
	29	謄文新聞の詩歌 昭和五年五月《秘》〈調査資料第二十輯〉	朝鮮総督府警務局図書課	1930年6月15日
	30	天道教概論 昭和五年五月《秘》〈調査資料第二十二輯〉	朝鮮総督府警務局図書課	1930年
	31	出版物より観たる朝鮮人学生の思想的傾向 昭和六年三月《秘》〈調査資料第二十五輯〉	朝鮮総督府警務局図書課	1931年5月30日
	32	不穩刊行物記事輯録 昭和九年一月〈調査資料第三十七輯〉	朝鮮総督府警務局〔図書課〕	1934年4月21日
	33	本道青年会状況 大正十三年五月	全羅南道	1924年
	34	朝鮮事情 完《秘》〈外事講習パンフレット4〉	田中武雄／財団法人警察協会福岡支部	1925年12月15日

編集復刻版

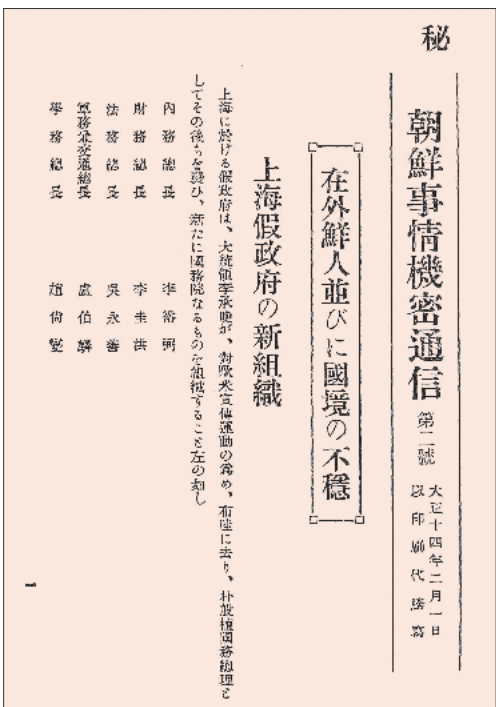
朝鮮治安関係資料集成

〈第1期 全2巻〉

●編——水野直樹（京都大学名誉教授）

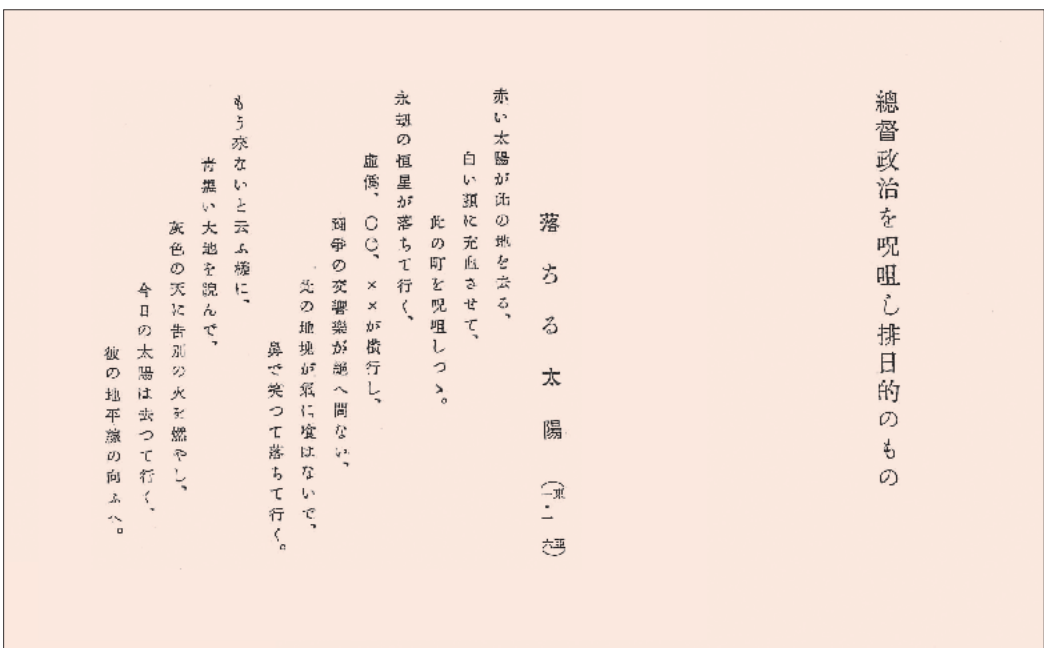
●体裁——A4判（4面付）・上製・総806頁

●揃定価——本体56,000円＋税  
ISBN 978-4-8350-8229-5



資料13

※第Ⅱ期・第Ⅲ期も順次刊行予定です（詳細未定）。



資料29

不二出版  
〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10  
TEL 03-6688-1670  
FAX 03-6688-1670  
振替 001600294084

表示価格はすべて税別

編集復刻版

朝鮮治安関係資料集成

水野直樹 編（京都大学名誉教授）

朝鮮総督府警務局、朝鮮軍、高等法院（最上級裁判所）、法務局、学務局などが  
一九二〇年代から一九四五年までに作成した資料を収録。

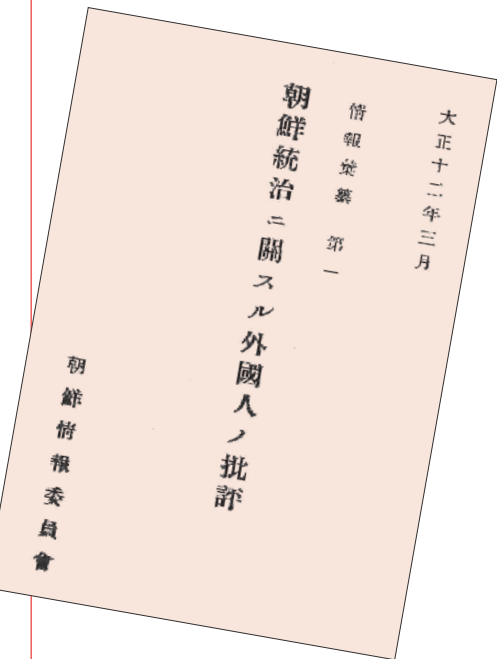
朝鮮近現代史研究、日本近現代史研究、東アジア研究、帝国・植民地主義研究へと  
実を結んでゆくことを願い刊行するものである。

第Ⅰ期は一九二〇年代に作成された  
資料を中心に収録。

〈第Ⅰ期 全2巻〉

●体裁——A4判（4面付）・上製・総806頁

●揃定価——本体56,000円＋税  
2018年8月刊行



不二出版

### 編者のことば

水野直樹

朝鮮に対する植民地支配において日本の当局者がもっとも重視したのは治安の維持であった。朝鮮総督や政務總監などは総督府の会議で常に「治安の確保」を強調していた。植民地においてはいかなる政策を実行するにも、まず治安を安定させねばならないというのが、支配当局の認識であった。とりわけ、一九一九年に全民族的な抵抗運動として展開された三一独立運動に直面して、総督府は治安維持という課題の重要性を強く認識するようになったといえる。

そのために、植民地朝鮮で治安維持に当たる警察、司法機関、軍など諸機関において、治安状況に関わる各種の資料が作成された。三一運動後の「文化政治」の中では、新聞・雑誌の発行や集会などがある程度認められたが、それに対処するため出版物などの検閲が重要な課題となった。総督府警務局に図書課が設けられ、検閲に当たったが、そこで作成された資料は、朝鮮社会の動向や思潮を当局者の目から整理したものであった。

一九二〇年代後半以降、治安維持法による取り締まりが強化され、思想検事の役割が大きくなると、検察当局による資料が多数作成されるようになった。検察作成の『思想月報』『思想彙報』は、これまでに復刻版が出され、研究に利用されてきたが、検察が作成した資料はそれらにとどまらない。警察署長会議などで検事が行なった訓示を集めた『朝鮮刑事政策資料』が毎年刊行され、一九四〇年代には、『朝鮮検察要報』などの資料が作成されたが、これらは復刻がなされていないため、これまでの研究ではほとんど利用されてこなかった。

このように取り締まり当局は多くの資料を作成したが、ほとんどは「内部資料」「極秘資料」であったため、一般の目に触れることはなく、また図書館などでもそれらを所蔵しているところは少ない。その結果、歴史研究者もそれらの資料を探し出すことができず、十分に利用しているとは言えないのが実情である。

今回の資料集成に収録できたのも、実際に作成された当局側資料の一部に過ぎないが、それでも従来閲覧しにくかった資料を可能な限り収録しているのが、今後の研究の礎石になるものと考えている。

この資料集成では、すでに日本や韓国で復刻版が出ている資料はなるべく除外して、これまで利用するのに不便だった資料を収録することにした。ただし、個々の事件や動向を報告するような文書類は収録せず、ある程度まとまった形で記述されている資料を中心とした。個別事件に関する警察の報告文書や判決文、あるいは総督府警務局や法務局が作成した文書類などは、韓国の諸機関（国家記録院、国史編纂委員会、独立記念館など）のサイトで公開されているものも多いからである。

これらの治安関係資料は、朝鮮の民族運動、社会運動の動きを明らかにするために不可欠な資料であるにとどまらず、「民情」すなわち朝鮮社会底辺の動向、朝鮮民衆の心性や意識を垣間見ることのできる資料でもある。植民地支配の下で朝鮮民衆は自らの経験や意識を書き残すことが困難であった。もちろん新聞や雑誌、そして近年の研究で利用されつつある日記などから朝鮮民衆の思いを読み取ることが可能である。しかし、それらの資料にも限界がある。支配当局が作成した資料にはバイアスがかかっていることに注意しながら利用するなら、朝鮮民衆の動きを明らかにすることができると信ずる。

（京都大学名誉教授、朝鮮近代史

### ●内容見本（4面付方式）

# 不逞運動、真相

朝鮮總督府警務局

上海假政府ニ對スル一般朝鮮人ノ感想  
一 假政府組織以來經過ノ概要  
由來上海ノ地タル米本土布哇及支那各地方在住  
排日朝鮮人ト鮮内排日朝鮮人トノ連絡中繼地ニ當リ  
警察取締亦嚴ナラス且日常ノ生活費低廉ナルヲ  
以テ不逞者自然此地ニ集マリ近年排日朝鮮人ノ黨  
窟タルノ觀アリ俄者ト大正四年申奎植朴殷植等  
居住朝鮮人ヲ以テ大同輔國團ヲ組織セシ以來不逞  
運動激劇漸ク整ヘ各種ノ陰謀頻々企テラルル  
至レリ而シテ大正八年所謂朝鮮獨立騷擾ノ生  
スルヤ彼等ノ活動益盛ニシテ同年五月安昌浩米  
國ヨリ上海ニ來ルニ及ヒ所謂假政府ノ成立ヲ見  
タリ假政府ノ幹部ハ永ク海外ニ漂浪シタル者或

### ●関連図書

#### 朝鮮総督府 帝国議會説明資料 全19巻

- 体裁——A4判／上製／総5、940頁
- 推薦——海野福寿／朴慶植／水野直樹／宮田節子
- 価格——本体591,000円＋税

朝鮮総督府が帝国議會答弁のため作成した『帝国議會説明資料』は、現在その大部分が散佚又は焼却され、その全容を把握することさえ不可能に近い。弊社では内外の研究者・各機関の協力を得て、現在収集可能なもの全てを網羅し、復刻刊行した。その分量は二万一千頁を超えるため、四面付方式により復刻。大正六年から昭和二〇年までの植民地朝鮮の「治安状況」を中心とする民衆の動向など、植民地支配の全分野を含む、近現代史研究の基本資料である。

#### 朝鮮憲兵隊歴史 全6巻

- 解説——松田利彦
- 体裁——A4判／上製／総1、580頁
- 推薦——海野福寿／水野直樹
- 価格——本体180,000円＋税

本書は、防衛庁防衛研究所図書館所蔵の資料「朝鮮憲兵の起源及び沿革概要」「朝鮮憲兵隊歴史」を収録した。韓国併合直前の一九一〇年六月、日本政府は韓国政府から警察権を奪い、韓国駐劄憲兵隊が韓国人民を支配・統合する「武断政治」を開始する。この憲兵隊による植民地統治の方式は、その後の日本の植民地各地に「輸出」され、原型となるに至る。本資料は、この間の資料の空白を埋めるのに極めて重要である。

#### 朴慶植 編 在日朝鮮人関係資料集成（戦後編）全10巻

- 解説——小林知子／宮本正明／長澤秀／金栄／高柳俊男
- 体裁——A4判／上製／函入／総4、100頁
- 推薦——姜在彦／姜徳相／宮田節子／山田昭次
- 価格——本体280,000円＋税

朴慶植氏は『在日朝鮮人関係資料集成（三二書房）』を刊行後、「戦後編」の資料を収集し、構成・目次まで作成されていた。氏の突然の死（九八年二月）によって中断したこの作業は、在日朝鮮人運動史研究会が引き継ぎ、遺族の了解を得て全一〇巻で刊行することとなった。①②在日朝鮮人連盟関係、③在日本大韓民国居留民団関係、④在日朝鮮統一民主戦線関係、⑤在日朝鮮人職業名鑑・文化年鑑、⑥教科書・教育関係雑誌、⑦都立朝鮮人学校関係、⑧⑩朝鮮人刊行新聞・雑誌。解放直後のこれまで見ることができなかった貴重資料多数を含む。

#### 海野福寿 編・解説 外交史料 韓国併合 上・下

- 体裁——A5判／上製／函入／総806頁
- 推薦——宮田節子
- 価格——本体48,000円＋税

本史料集は、「韓国併合」に関して「歴史の共通認識という国際共通財を創り出す出発点」として編まれたものである。日本の朝鮮植民地化過程（一九〇四～一〇年）に締結された韓国併合条約の日本側の政府関係史料を中心に四百点を収録。日韓外交関係の基本史料である。  
【内容】上Ⅱ論点／日韓議定書／第一次日韓協約／韓国通信機関委託二関スル取極書／第二次日韓協約 下Ⅱ第三次日韓協約／韓国司法及監獄事務委託二関スル覚書・韓国警察事務委託二関スル覚書／韓国併合二関スル条約／年表